

議 会 運 営 委 員 会 理 事 会 記 録

平成 2 4 年 3 月 2 2 日 (木)

杉 並 区 議 会

目 次

議員提出議案について

(1) 議員提出議案第1号 杉並区議会委員会条例の一部を改正する条例	3
(2) 議員提出議案第2号 第32回オリンピック競技大会及び第16回パラ オリンピック競技大会の東京招致に関する決議	3
杉並区国民健康保険運営協議会評議員候補者の推薦について	5

議会運営委員会理事会記録

日 時	平成24年3月22日(木)		午前9時28分～午前9時38分	
場 所	第1委員会室			
出席理事 (6名)	理事 富本 卓	理事 井口 かづ子	理事 島田 敏光	理事 小川 宗次郎
	理事 山田 耕平	理事 小松 久子		
欠席理事				
理事以外の 出席議員	議長 藤本 なおや	副議長 横山 えみ		
事務局職員	事務局 長 伊藤 重夫	事務局次長 事務取扱区議 会事務局参事	和久井 義久	
	議事係 長 依田 三男 議事係 長 井口 隆央 議事係 長 杉原 正朗	庶務係 長 高橋 正美 庶務係 長 小塩 尚広 庶務係 長 上野 和貴		

(午前 9時28分 開会)

富本理事 副議長は所要により欠席である。これより議会運営委員会理事会を開会する。
大変長丁場の議会であったが、きょうで最終日となる。

《議員提出議案について》

(1) 議員提出議案第1号 杉並区議会委員会条例の一部を改正する条例

富本理事 1番、議員提出議案について。

議員提出議案は2件あるが、初めに、杉並区議会委員会条例の一部を改正する条例、これについては事務局から説明をお願いします。

議会事務局次長 資料1をごらんいただきたい。

議員提出議案第1号杉並区議会委員会条例の一部を改正する条例である。

この議案は、議案第2号杉並区組織条例の一部を改正する条例が可決された場合に提出するもので、常任委員会の所管が変わるため、これに伴う改正である。

具体的な改正内容は、委員会の所掌事項、第2条第1項に規定しているが、総務財政委員会の所管に総務部を追加すること、同条第4項、都市環境委員会所管の環境清掃部を環境部に改めるというものである。

施行日は平成24年4月1日である。

なお、この議員提出議案は議員全員による提出となる。

説明は以上。

富本理事 この件については、以前の理事会で、交渉会派の方はここで賛同が得られたので、非交渉会派の方も含めて事務局で確認したところ、議員全員が賛同するということがあったので、委員会付託を省略して本会議一発で採決することとなる。この件についてはよろしいか。 それでは、改めてこの後の議会運営委員会でも説明があるので、よろしくをお願いします。

(2) 議員提出議案第2号 第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議

富本理事 続いては、議員提出議案第2号、オリンピック招致についての決議である。この件についても事務局から説明をお願いします。

議会事務局次長 資料2をごらんいただきたい。

議員提出議案第2号第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議である。

この議案は、総務財政委員会で採択された陳情の願意が議会の決議を求めるというものであったので、提出するものである。

総務財政委員会の賛成委員が提出者となっている。このほか、この決議に賛同する議員を賛成者として連署している。

提案説明者は、総務財政委員会委員長の斉藤常男議員である。

1枚めくり決議案文を朗読する。

第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の 東京招致に関する決議

スポーツに打ち込むひたむきな選手の姿は、人々のスポーツへの関心を高め、夢と感動を与えるなど、活力ある健全な社会の形成に大きく貢献してきた。

オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会は、スポーツを通じて世界の人々が相互理解と友好親善を深め、平和の実現に大きく寄与する世界最大のスポーツの祭典である。

1964年の第18回オリンピック東京大会は、終戦後の我が国の復興を強く世界に印象付けるとともに、多くの国民に勇気と感動を与えた。そして、これを契機に、東京は政治、経済、文化が高度に集積した世界的な大都市に成長した。

昨年3月に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故は、我が国に甚大な被害をもたらしたが、現在、復興に向け全力で取り組んでいる。2020年オリンピック及びパラリンピックを東京で開催することは、杉並区が支援している福島県南相馬市をはじめ我が国が東日本大震災から復興した姿を世界に示すとともに、世界中から寄せられた支援に対する感謝の気持ちを表す象徴的なものである。

また、世代を超え多くの区民に、世界を代表するアスリートの高い技術や真剣な姿が大きな感銘を与え、スポーツを通じた健やかな成長を促すなど、杉並区が目指す、人を育み共につながる心豊かなまちの実現に寄与するものである。

さらに、パラリンピック競技大会の開催は、バリアフリ－やユニバーサルデザインの浸透による障害者が暮らしやすい社会の実現、誰もが相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現を促進するものである。

国においては、「スポーツ基本法」が制定され、より一層のスポーツに関する施策の推進が求められる中、東京においては2013年の国民体育大会開催に向けて取組みが進んでいる。こうした機を捉えてオリンピック競技大会を東京に招致することは時宜に

かなったものといえよう。

よって杉並区議会は、2020年に開催される第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成24年3月22日

杉並区議会

以上。

富本理事 説明は以上だが、何かあるか。

山田理事 この後の議運で原田幹事長がいろいろと言うかもしれないが、ちょっと短目に。

これ自体はさまざまな意見はあると思う。これを上げるということに対しては、うちは本会議場で意見を述べると思うが、請願・陳情の審査について、例えば同趣旨で、決議を上げてほしいとか意見書を上げてほしいという請願・陳情もこの間あったと思う。ただ、その審査率が杉並区議会は低いということがあり、この件に関してはかなり速やかに審査されて決議が上がるということになったが、ほかにも区民にとっては同じように請願・陳情を上げているものがあるわけで、そういった請願・陳情については、いろいろな内容があるにせよ、速やかに審査してほしいなということは意見として上げておきたい。議会改革特別委員会などでも、そういったことぜひ話し合っただけであればと思っている。

富本理事 実はその件は、議会改革特別委員会から改めて議運に対しても、それについて意見を伺いたいという話がある。後の議運で説明しようと思ったが、きょうはもう時間がないので、閉会中にでも、ほかにも懸案があるので、話をしようと思っている。

ほかにも何かあるか。 それでは、これについても改めて後の議会運営委員会でも説明を願います。

《杉並区国民健康保険運営協議会評議員候補者の推薦について》

富本理事 続いて、杉並区国民健康保険運営協議会評議員の候補者についての説明を事務局から願います。

議会事務局次長 資料3をごらんいただきたい。

杉並区国民健康保険運営協議会評議員候補者の推薦だが、資料3のとおり、現評議員の任期が満了することに伴い、同評議員候補者について推薦依頼があった。

現在、脇坂議員、大槻議員、市来議員、くすやま議員、4名が就任している。引き続きこの4名の方をお願いするということによろしいか、お伺いしたい。

富本理事 これは毎回、そのままお願いしているので、引き続き4名にお願いする形によるしいか。 それでは、了承いただいたということで、終わりたい。

きょうの議題は以上だが、ほかに何かあるか。

議会事務局次長 きょうの本会議だが、MXテレビが取材に入るということで、傍聴席にテレビカメラが入る予定である。現時点ではMXテレビのみ。減税基金条例廃止の取材と聞いている。

富本理事 この件についてはご了承いただきたい。

あと、こちらのほうからは、先ほどの山田理事の話は議運の話だったが、理事会のほうでも、例のユーストリームとかルールの検証の話、各種審議会の委員の就任の話、このあたりが懸案として残っている。5月にまた人事のこともあるので、それを見据えながら、4月あたりにまた理事会を開いて、この件についても検討させていただきたい。

あと、ユーストリームに関しては、何回かお話をさせていただいたんですけども、いつまでたっても平行線なので、事務局とも相談をして、たたき台をつくって、またそれをご提示するような形で話を進めていきたい。

改めて、ほかに何かあるか。 それでは、議会運営委員会理事会を閉会する。

(午前 9時38分 閉会)